



校訓

敬愛
剛健
修学

令和5年度 福井市安居小学校スクールプラン

福井市教育振興基本計画

みんなが学び成長する
ふくい教育

学校教育目標 心豊かにたくましく生きる子供の育成

家庭・地域・教師の願い

- 気持ちのよいあいさつができる子
- 地域を愛し、貢献できる子
- 誠実で、思いやりのある子
- 何事にも一生懸命取り組む子

安居中学校区教育でめざす子供の姿
生き生きと学び続ける子供

「一人一人が輝き、共に育つ ウェルビーイングな学校」

<めざす児童像>

- | | |
|----|-----------------------|
| 敬愛 | 互いの「よさ」を認め、思いやりの心をもつ子 |
| 剛健 | すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子 |
| 修学 | 自ら学び考え、全力を尽くす子 |

<研究主題>

自ら考え、伝え合い、生き生きと学び続ける子の育成
～ 伝え合う力の向上を目指して ～

児童の実態

- 明るく素直で人なつっこい。
- 仲が良く個性を認め合える。
- 自分で考えて行動したり、困難を克服したりしようとする意欲がやや低い。

<福井市学校教育目標>

郷土福井に誇りをもち、たくましく生きる子供の育成
<福井市学校教育方針> 学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

重点目標

確かな学力

「わかる授業づくり」

- ◎基礎基本の確かな定着
- ◎自ら学ぶ楽しさを実感できる授業づくり

つなぐ

豊かな心

「居場所づくり・絆づくり」

- ◎思いを認め合う温かな集団づくり
- ◎夢や希望をもち、自立に向かうづくり
- ◎読書活動の推進

たくましい心と体

- ◎健康で安全な生活習慣の定着
- ◎危険回避能力の向上
- ◎体力、運動能力の向上

家庭・地域とともにある学校

- ◎ふるさとへの誇りと愛着の醸成
- ◎家庭・地域との連携協力
- ◎関係学校・園や外部機関との交流・連携

今年度の具体的な取組

- 学習ルールの確実な定着（話す力・聴く態度の育成）
- 授業のUD化や個に応じた支援の充実
- 家庭学習の工夫と習慣化
- 子どもの「わかった」を引き出す授業の工夫（教え込まない授業への転換）
- 協働的な学びの場の設定と工夫
- タブレットを効果的に活用した授業実践の推進
- 社会貢献を意識した探究学習の推進

- ・授業がわかる児童 90%
- ・授業に主体的に取り組んだ児童 80%
- ・タブレットを積極的に活用している教職員 100%

- ポジティブ教育・S G Eを通した対人スキル、社会性の育成による温かで、いじめのない集団づくり
- 子ども主体での学級力向上
- 考え、議論する道徳授業や特別活動を通した思いやりや人権意識の醸成
- 望ましい生活習慣の醸成と凡事徹底（あいさつ、返事、自己コントロール力等）
- 夢を育むキャリア教育の推進
- 読書習慣の定着を図る指導の工夫

- ・みんなで何かをするのが楽しい児童 90%
- ・気持ちのよい挨拶や返事ができた児童 90%

- 家庭と連携した健康的な生活習慣への改善と定着（健康教育の充実・スマートルールの定着）
- 自他の命、安全について考え実践する「生きる力」を育成（安全教育・情報モラル教育）
- 自己目標を設定した体育の授業や体育的行事等を通した、体力、運動能力の向上

- ・健康的な生活習慣を意識した児童 85%
- ・体育の授業などでめあてを意識して取り組んだ児童 90%

- 地域の自然環境・物的・人的環境を生かした体験活動を取り入れた、地域に根ざした教育の推進
- 学校の教育活動の成果や子どもの姿の積極的に公開や、きめ細かに情報交換を通した家庭・地域と連携（参観、学校だより、HP、教育相談・特別支援体制の充実）
- 園・中の交流や外部機関と積極的な連携による学びの充実

- ・自分の地域に愛着がある児童 90%
- ・学校は教育活動を適切に伝えていると答えた保護者 90%

業務改善に関する取組

働き方を工夫し、教職員が元気に子どもたちと向き合うための取組をすすめる。

○会議、文書事務等の精選・削減により、教材研究、児童理解や授業準備等の時間を確保する。＜時間をつくる＞
○創意を生かし自分から取り組むことをモットーとし、協働しながら仕事を楽しむ心で伸びていく教師をめざす。＜人をつくる＞
○OICT 活用や業務分担により、事務処理の効率化を図る。＜環境をつくる＞